

## 注 記

1957年1月10日の新年会の様子

写真1（左 和達副会長、二人目 矢部会員、右角 細川会長）

写真2（銚子1本と酒肴に仕出し弁当）

写真3（集合写真）

新年会の様子は、機関誌「地学雑誌」に次のように伝えられている。

好晴に恵まれ先輩方の御集りもよく、会長を囲んでの座談会が和やかに催された。識見、学識の豊かな会長の座談の巧さに話の尽きる所なく、明治時代のことから、オートメーション時代の今日迄の話題に花がさいて、まことに愉快なめずらしい会であった。

出席者：細川会長、和達清夫、渡辺光、飯本信之、諏訪彰、内藤雄二郎、中野猿人、河野義礼、三土知芳、橋本克己、村越司、池田正友、能登志雄、石井清彦、末野悌一、小林貞一、小山一郎、辻村太郎、小林儀一郎、矢部長克、大井上義近、大村齊 以上22名（集合写真には19名）

また、この直前（11月）、直後（2月）の役員会では、「会館等も整備し綺麗にして来易い建物にする」、「三階を増築し、協会の積極的な活動の資にする」など協会の今後のあり方について種々議論された。

（地学雑誌 66 57-58）